

平成30年度

事業計画書

社会福祉法人藤の木原福祉会

法人運営理念

「ともに」

私たちは、地域の様々なニーズに応え、全ての人がその人らしく、
地域で安心して生活できるよう、利用者・家族・地域・職員が共に
支え合い、高め合います。

1. 平成29年度 事業方針

①組織力の強化

- ・研修、会議にて理念の浸透を行い、基本方針や支援の指針等を作成する。
- ・法人委員会を計画的に運営し、拠点間、事業所間のサービスの質に整合性を持たせる。

②経営の安定化

- ・介護報酬改定等の社会情勢変化に対応し、拠点毎に自立した運営が行えるよう、管理層の研修等を計画、実施する。
- ・法人の事務分掌により、法人本部・拠点における適正な事務を遂行する。また、組織的なチェック体制の整備を行う。

③サービスの質の向上

- ・法人サービス向上委員会を中心に、サービスの質を常に振り返り、サービス改善、向上に努める。

④リスクマネジメント

- ・事故、災害、感染症、苦情、その他の様々なリスクに対し、応急的対処ではなく、事業を継続的に実施できるよう、あらかじめ計画する。

⑤人材確保・定着・育成の体制整備

- ・人事考課制度により成果を適切に評価するとともに、キャリアパス制度により、職員のやる気を向上させる。
- ・やりがいと魅力を感じられるよう研修を充実させ、人材確保、定着に努める。

⑥広報

- ・ホームページの活用により、地域に広く周知を行い透明性の確保に努めるとともに、職員採用の広報に関し活用できるよう検討する。

⑦中・長期ビジョンの策定

- ・法人の基盤強化、サービスの質の向上や人材育成を長期的・継続的に行えるよう、中・長期計画を策定する。
- ・経営の安定化を図り、社会福祉充実計画の策定が必要となった場合等には地域の福祉ニーズに応えることができるよう、地域のニーズを収集し計画に反映させる。

2. 法人役員及び評議員等の構成

■理事 6名

■監事 2名

■評議員 7名

■評議員選任・解任委員会 4名

…別紙「組織体系図」参照

3. 法人理事会、評議員会開催（予定）

■理事会

	開催予定日	会場
第1回	平成30年5月30日	藤の木原デイサービスセンター
第2回	平成30年9月12日	同上
第3回	平成30年12月12日	同上
第4回	平成31年3月13日	同上

■評議員会

	開催予定日	会場
第1回	平成30年6月16日	藤の木原デイサービスセンター

その他、必要時は随時招集する。

■監事監査会

平成30年5月26日予定 藤の木原デイサービスセンターにて

4. 管理職等配置

配属	職／氏名
法人本部	事務局長／畠山 和幸
藤の木原デイサービスセンター	施設長／吉澤 寛
藤の木の里	施設長／吉澤 寛
ほのぼの保育園	園長／畠山 和幸
特別養護老人ホーム藤花	施設長／佐藤 賢太
特別養護老人ホーム藤花・荻川	施設長／佐藤 賢太
荻川ほのぼの保育園	園長／五十嵐 孝樹

5. 職員配置計画

施設名	藤の木原デイサービスセンター	藤の木の里	特別養護老人ホーム藤花	特別養護老人ホーム藤花・荻川
職種				
施設長	1名(管理者)	1名	1名兼務	
介護支援専門員			1名	0名
生活相談員	3名(介護職員兼務3名)	2名(施設長兼務)	1名	1名
栄養士	1名	1名(4施設兼務)	1名	0名
看護職員	3名	3名	3名	3名
機能訓練指導員	3名(看護職員兼務3名)	14名(施設長兼務)	2名 (看護兼務)	2名 (看護兼務)
介護職員	11名(相談員兼務3名含む)	1名(施設長兼務)	24名	18名
事務員	1名	1名	1名	1名(荻川ほのぼの兼務)
嘱託医			1名(兼務)	
その他	3名(運転員)			

施設名	ほのぼの保育園	荻川ほのぼの保育園
職種		
園長	1名	1名
保育士	19名	16名
看護職員	1名	1名
事務員	1名	名
その他	3名	

6. 職員採用計画

職種	施設名 藤の木原デイ サービスセンター	藤の木の里	特別養護老人 ホーム藤花	特別養護老人ホー ム藤花・荻川
施設長	名	名	名	名
介護支援専門員	名	名	名	名
生活相談員	名	名	名	名
栄養士	名	名	名	名
看護職員	名	名	名	名
介護職員	名	名	1名	1名
事務員	名	名	名	名
嘱託医	名	名	名	名
その他	名	名	名	名

職種	施設名 ほのぼの保育園	荻川ほのぼの保育園
園長	名	名
保育士	2名	名
看護師	名	名
事務員	名	名
その他	早朝・延長時間パート 3H×2名	名

募集方法

- ・ハローワーク、大学及び専門学校、福祉人材センターへの求人票提出
- ・新潟県福祉人材センター等の主催する就職説明会への参加
- ・各種学校等への訪問

募集及び採用試験

- ・平成30年4月より募集開始、施設見学や試験については随時実施する。
- ・一次試験：筆記試験、適正検査
- ・二次試験：面接試験

7. 組織体系…別紙「組織体系図」参照

8. 事業所ごとの事業計画

事業所名：藤の木原デイサービスセンター

事業内容：一般型

通所介護及び新潟市介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防通所介護相当サービス）

認知症対応型 通所介護 休止中：平成 30 年 9 月 30 日まで

サービス提供時間：8：45～16：15（7 時間以上 8 時間未満）

サービス提供日：月～土（日曜、1 月 1 日・2 日を除く）

定 員：1 日 30 名 通常規模型（但し、1 月当たりの平均延べ利用者数 ≤ 750 人）

稼働目標（平成 30 年度 運営日数 310 日） *新潟市介護予防・日常生活支援総合事業

要介護度	年間延べ利用者数	年間延べ利用者数 計	稼働率（年度）
*要支援 1	230 名	8,275 名	91.9%
*要支援 2	780 名		
要介護 1	1,690 名		
要介護 2	2,450 名		
要介護 3	2,040 名		
要介護 4	675 名		
要介護 5	410 名		

重点目標

<平成 30 年度 施設目標>

- ①「一日楽しく過ごしていただき、生活意欲が高まるよう、笑顔あふれる明るい施設を目指します。」
- ②「サービスの質を高めご利用者、ご家族、関係機関との信頼関係の構築に努めます。」
- ③清潔感あふれる環境づくりをし、ご利用者様が快適に過ごして頂ける施設を目指します。

◎目標達成のための具体的な活動内容

- ①職員一人一人が意識し、他の職員にモチベーションが上がるよう声を掛けていく。
- ②ご利用者様とお話する機会を増やす。（私語を減らす）
- ③ご利用者の様子や、業務に関わる日々の記録を適切に残す。
- ④笑顔や気配り、目配りを絶やさない。
- ⑤ボランティアの呼びかけを積極的に行う。
- ⑥多くの職員に参加してもらえよう研修計画を立てる。
- ⑦職員同士がお互い褒め合い、注意し合えるような関係性を構築する。

年間活動計画（会議、行事等）

別紙参照

年間研修計画

別紙参照

内部委員会活動

藤の木原デイサービスセンター及び藤の木の里の職員により構成し委員会活動を行う。

事業所名：藤の木の里

事業内容：

定員：25名

稼働目標

要介護度	年間延べ利用者数	年間延べ利用者数 計	稼働率（年度）
要支援1	60名	8960名	98.2%
要支援2	100名		
要介護1	800名		
要介護2	1700名		
要介護3	3400名		
要介護4	1500名		
要介護5	1400名		

重点目標

○サービスの質向上

施設目標

●また来たいと思って頂ける施設を作ります。

～いつも笑い声に溢れ、笑顔で過ごして頂けるように～

●自分らしく楽しみを持って過ごして頂ける施設を目指します

～利用者様が興味を持ってしたい事・できる事

レクリエーションを通じて楽しく自立に向けた援助を行います～

- ・職員で立てた目標を意識し、遂行するために職員同士アイデアを出し合える環境を作る。
- ・毎日のレクリエーション、余暇時間の過ごし方、ご利用者自らがやりたい事を選択し、楽しみを見つけられるような場所を提供する。

○職員の質の向上について

- ・遣り甲斐の持てる職場環境を提供し、自ら立てた目標について向上心を持って学べる職員を評価していく。
- ・年間研修計画に基づいて研修を定期開催し、個人目標達成に向けて必要な研修等を外部研修へ派遣し履修してもらう。

○地域との連携

- ・防災協定をきっかけとし、樋ノ入自治会と連携をとる機会を持てた。今後マニュアルを整備し合同での防災訓練等が出来るよう計画していく。

年間活動計画（会議、行事等）

別紙参照

年間研修計画

別紙参照

事業所名：特別養護老人ホーム藤花

事業内容：地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

稼働目標（定員：29名）

要介護度	年間延べ利用者数	年間延べ利用者数 計	稼働率（年度）
要介護1	0名	10,320名	97.5%
要介護2	0名		
要介護3	3,110名		
要介護4	5,770名		
要介護5	1,440名		

事業所名：ショートステイ藤花

事業内容：（介護予防）短期入所生活介護

稼働目標（定員：10名）

要介護度	年間延べ利用者数	年間延べ利用者数 計	稼働率（年度）
要支援1	10名	3,090名	84.7%
要支援2	10名		
要介護1	230名		
要介護2	280名		
要介護3	1,410名		
要介護4	930名		
要介護5	220名		

重点目標

1. サービス向上への取り組み

- ・個別ケアの推進のため、24時間シートの活用（記録等）と、更新を行う。
- ・各種アンケートや自己評価を実施し、提供するサービスの質を振り返る。

2. 職員の資質の向上

- ・年間研修計画に基づき研修を実施し、職員個々の質を高めるとともに、モチベーションの維持・向上に努める。

3. 地域社会との連携

- ・入居者様の暮らしがより良いものとなるよう、美幸町町内会との連携、ボランティアの積極的な受け入れを行う。
- ・入居者家族、地域住民に対し、専門的知識を発信する等により地域福祉に寄与する。

年間活動計画（会議、行事等）・年間研修計画

別紙参照

事業所名：特別養護老人ホーム藤花・荻川

事業内容：地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

稼働目標（定員：29名）

要介護度	年間延べ利用者数	年間延べ利用者数 計	稼働率（年度）
要介護1	0名	10,550名	99.7%
要介護2	0名		
要介護3	5,150名		
要介護4	3,600名		
要介護5	1,800名		

重点目標

1. サービス向上への取り組み

- ・個別ケアの推進のため、24時間シートの活用（記録等）と、更新を行う。
- ・各種アンケートや自己評価を実施し、提供するサービスの質を振り返る。

2. 職員の資質の向上

- ・年間研修計画に基づき研修を実施し、職員個々の質を高めるとともに、モチベーションの維持・向上に努める。

3. 施設間、地域社会との連携

- ・秋葉区の高齢者福祉拠点としての機能を強化できるよう、本体施設である特別養護老人ホーム藤花との連携を図る。
- ・高齢者と子どもの日常的な交流を実施できるよう、荻川ほのぼの保育園との連携を図る。
- ・入居者様の暮らしがより良いものとなるよう、田島自治会との連携、ボランティアの積極的な受け入れを行う。
- ・入居者家族、地域住民に対し、専門的知識を発信する等により地域福祉に寄与する。

年間活動計画（会議、行事等）・年間研修計画

別紙参照

事業所名：ほのぼの保育園

事業内容：保育園

定員：70名

保育予定児童数（平成30年4月1日現在）

年齢	標準時間	短時間
0歳児	5名	0名
1歳児	8名	3名
2歳児	12名	3名
3歳児	11名	1名
4歳児	16名	2名
5歳児	12名	3名

重点目標

- ・保護者と連携を持ちながら、子どものすこやかな成長につなげられるように子育て支援を行う。
- ・平成30年改定の保育指針にもとまって作成された、新潟市の保育計画手引きにそった書式に変更資質向上のため内部研修を実施する。

年間活動計画（会議、行事等）

別紙参照

年間研修計画

別紙参照

事業所名：ほのぼの保育園 びよびよの会

事業内容：子育て支援センター

年間利用数 目標

子ども	大人
2,500名	2,000名

重点目標

子育て家庭に対して遊び場を提供し、育児相談・講習会など様々な育児支援を行う。

年間活動計画（会議、行事等）

別紙参照

年間研修計画

別紙参照

事業所名：荻川ほのぼの保育園

事業内容：保育所の運営

定員：60名

保育予定児童数（平成30年4月1日現在）

年齢	標準時間	短時間
0歳児	5名	3名
1歳児	10名	2名
2歳児	12名	4名
3歳児	7名	5名
4歳児	4名	4名
5歳児	3名	2名

合計園児数：61名在籍（予定）

重点目標

- ・ 保育園の役割を職員全体で理解し、安定した運営を行う。
- ・ 保護者から信頼される保育園となる。
- ・ 子どもの個性を大事にし、のびのびとした環境の中で笑顔を引き出す。
- ・ 特別養護老人ホーム藤花・荻川の入居者様、ご家族様との関わり。
- ・ 地域との関わり。
- ・ 園児が興味、関心を抱けるような環境整備を整える。
- ・ 食育における関わり。

年間活動計画（会議、行事等）

別紙参照

年間研修計画

別紙参照